

## 実績報告書

▼結果概要	
事業名称	地域・文化交流施設運営事業
団体名称	大学事務局 学生支援課
事業結果 および その効果	<p>「高知工科大学地域・文化交流施設 CrossSquare」は、今年度、地域の文化系団体による課外活動の拠点として活用された。</p> <p>今年度は5団体が当施設を利用し、大学祭や地域のイベントへの出演に向けた準備の場として活用した。</p> <p>来年度も引き続き、同施設において地域住民を対象としたイベントの開催に向けた準備を進めている。今後も香美市中心部の空き施設を有効活用しながら、学生活動の発信拠点として、また本学関係者と地域住民との交流を促進する場として、大きな役割を果たしていくことが期待される。</p>
▼実施スケジュール	
実施時期	実施内容
随時	文化系団体活動場所としての利用
7月～3月	学生団体定期利用（定期利用3団体、臨時利用2団体）
9月	ライブイベント（音響技術部、作曲同好会などが参加）

▼結果詳細

※「結果詳細」については任意の様式（各団体が作成した報告書等）を用いても構わない

※本事業の実績について詳細に記載すること。

「高知工科大学地域・文化交流施設 CrossSquare（クロススクエア）」は、文化系学生団体の課外活動の拠点として運営し、今年度は5団体が利用した。

■ KUT-TGC 同好会およびテーブルトーク RPG は、カードゲームやテーブルゲーム、部会を実施して部員の交流を図り、定期的に同好会内での大会を実施した。

■ 航空研究会は、鳥人間コンテスト出場に向けて、航空機の設計および制作する場として利用している。

■ 吹奏楽部および JAZZ 研究会が、講堂が工事のため使用できない期間、地域住民を招いた発表会の練習場所として利用した。

■ 9月には、音響技術部や作曲同好会が参加し、バーチャルキャラクターを用いたライブイベントを開催した。香美市内外から合計25名程度の参加者が訪れ、今後の地域交流促進のきっかけ作りとなった。

■ 今年度、高知工科大学地域活動奨励事業補助金を活用して事業を実施した4団体による事業報告会を、2月17日にクロススクエアで開催した。

当日は、香美市副市長をはじめ、香美市役所の職員の方々や大学関係者が参加し、学生たちの発表に対して、今後の展望を尋ねたり、改善点を指摘したりするなど、活発な意見交換が行われ、学生にとって貴重な経験となった。

様式 8

## 収支決算書

収入の部

(単位:円)

項目名	予算額	決算額	内容説明
補助金収入	1,041,223	700,000	令和 7 年度高知工科大学地域 活動奨励事業補助金
小計	1,041,223	700,000	

支出の部

(単位:円)

項目名	予算額	決算額	内容説明(物品名等)
物品費	0	0	
印刷製本費	0	0	
保険料	0	0	
使用料および賃借料	936,000	700,000	賃貸料 (10 万円/月×7 ヶ月)
旅費	0	0	
手数料	0	0	
その他費用	105,223	0	
小計	1,041,223	700,000	